

第8回 高浜小・三村小・関川小・南小統合検討委員会 要旨

日 時 令和4年11月29日（火） 午後7時から午後8時30分
場 所 城南地区公民館
出席者 統合検討委員 18名
事務局 吉澤部長、柴田次長、朝賀参事、坂入課長、須加野室長
小河原副参事、雨貝補佐

次 第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 協議事項
 - (1) 統合小学校の学校名について
 - (2) その他
4. 閉 会

決定事項等

- ・教育委員会より校名は「石岡みなみ小学校」ではなく「南小学校」として進めていく旨、統合検討委員へ理解を求める。
- ・今後の保護者・地域への周知の方法、統合検討委員会の在り方については引き続き検討していく。

会議内容

次第に沿って、3の協議事項に進む。

(事務局)

11月1日に開催した第7回統合検討委員会後、統合後の学校名について、委員のみなさまのご意見・考えを市長も含めた関係各所に報告し、教育委員会として学校名について今

後どう進めていきたいかを報告をさせていただきたい。

統合検討委員会の意見を尊重したいとして協議を重ねてきたが、教育委員会として、従来の『南小学校』で進めていくという判断に至った。一度周知した校名ではなく、何より委員の皆様の協議結果と異なる判断となるので、苦渋の決断となった。

2回実施しているアンケートの結果が「南小学校」であること、また、アンケートの結果と異なる学校名とするだけの理由が十分とはいえないと判断し、最終的に第三者に対しても合理的に説明できる「南小学校」とした。

これまで、統合検討委員の皆様には何度もご自分の大切な時間を割いて、ご協議いただいていたことに深く感謝申し上げますとともに、ご理解を賜りたい。

(委員)

子どもたちのための統合なのに、何故このようなことになっているのか。今回の決定について詳しく教えていただきたい。

(委員)

新しい学校をつくるというコンセプトと、アンケートの結果南小が多いということ。この二つがうまく融合したのが「石岡みなみ小学校」ではないかと思っていた。全く別の校名じゃなく、「南」を残している。そこに少し加えて新しい小学校感を出す。アンケートの結果を否定したとしても、非常に意義を反映している校名ではないかと思う。

(委員)

統合検討委員会の案と教育委員会の案。平行線の場合は、どちらの案が優先的に議会に上程されるのか。

(事務局)

学校の統合は市で行うことになるので、教育委員会の案になる。

(委員)

後からアンケートの民意を反映してないとの声を受け、教育委員会もそのように言い始めたのではないかと理解している。主張の強い方が議員を巻き込んで、違うだろうと言うから、民意やアンケートの結果を反映し、南小学校にしたいとなった。そういう時系列に見えてしまうところがある。

(事務局)

2回目のアンケートの結果7割が南小の結果となっている。教育委員会として、そちらを最終的な判断の拠り所とした。アンケートの段階や、結果を受けて校名を決める際、地

域へのお知らせをする前の段階でも、事務局として議会への説明やアンケートでの7割の回答が南小だった点。判断が甘かったところが何箇所もあったということが原因の一つだと思っている。大変申し訳なく思っているが、それらも踏まえた中で、最終的に教育委員会で、他の市長部局、市長にも報告した中で、学校名を今回の南小学校で進めていきたいという判断になった。

(委員)

新しい学校名が仮に南小学校だとしても、校章、校歌、体操服についても協議する必要がある。南小という校名を受け入れてはいないが、教育委員会は校章、校歌、体操服に関して、どのように考えているのか。

(事務局)

専門部会で、新しい学校名ならば校章・校歌・体操服も新しく決まった。しかし、今回教育委員会で、現行の南小の校名で進めたいと説明させていただいたので、もう一度相談させていただきたいと考えている。

(委員)

統合検討委員会は、「石岡みなみ」、教育委員会は「南」。何回やっても堂々巡りで、変わらないと思う。

(委員)

校名が石岡みなみに決まって、賛成して、一生懸命やりましようと言ったはずだ。決まったことに皆で向かっていかなかったら良い学校、新しい学校はつukれない。何のために統合検討委員会をやってきた。だったら、解散して新しい統合検討委員会を作って、もう1回やり直したらいい。委員もやめさせていただきたい。

(事務局)

教育委員会としては、南小学校ということで冒頭から説明した通りである。委員の方々の考えも本日伺ったが、それによって南小学校で進める方向性が変わることは、今の時点ではない。辞任や解散という話があったが、今日結論を出すのはなかなか難しいかと思っている。持ち帰り、今後の方向性について、必要があれば個別に対応させていただきたいと思っている。

(委員)

地域にはいつ説明するのか。

(事務局)

校名については一旦石岡みなみでお知らせしているのですが、地域に改めてお知らせをした後、必要に応じて説明会等も予定している。時期についてはまだ決定していない。

(委員)

委員を辞任や解任するのは簡単だが、今後の地域へのお知らせのなかで、これまでの経緯を入れてもらわないと、私たちは何やっていたんだと言われてしまう。その確認をした上で、ちゃんとした理由を持ってから辞めましょう。

(委員長)

地域向けのお知らせも予定されているとのこと。正副委員長でも話し合い、内容については検討を進めていきたい。

終了時刻 午後 8 時 30 分